

気候システム研究集会2015 プログラム

*発表20分, 質疑応答5分

○9月11日 (金)

13:30-13:40 開会式

司会: 平田 英隆(九州大学)

13:40-14:05 「衛星観測データを活用した気候モデルにおける雲-降水微物理過程の改良」

14:05-14:30 「Seasonal variation of sea-surface velocity in Kuroshio and its relationship with local wind」

14:30-14:55 「冬季における気温の平年値にみられる季節内変化」

14:55-15:10 —休憩—

司会: 道端 拓朗(九州大学)

15:10-15:35 「黒潮続流からの水蒸気供給が爆弾低気圧の強度や構造へ与える影響」

15:35-16:00 「北西太平洋と北西大西洋の爆弾低気圧の発生頻度における差異」

16:00-16:25 「2014年8月20日の広島豪雨の発生要因」

16:25-16:40 —休憩—

司会: 趙寧(九州大学)

16:40-17:05 「発達初期段階にある南岸低気圧に伴う降水雲の微物理的構造」

17:05-17:30 「5月の梅雨前線の特徴づける湿度勾配の経年変動」

○9月12日 (土)

司会: 山内 晃(長崎大学)

9:30-9:55 「Intensification of the subpolar front in the Japan Sea during the winter cyclones」

9:55-10:20 「長白山系による冬季日本海の総観規模低気圧活動の変調」

10:20-10:45 「同位体領域気候モデルを用いた台風中心近傍の水蒸気起源解析」

10:45-11:00 —休憩—

司会: 吉住 蓉子(九州大学)

11:00-11:25 「CloudSat衛星データから導出された加熱放射率に着目した黒潮上の雲特性解析」

11:25-11:50 「長江希釈水が励起する東シナ海の気候海洋相互作用」

11:50-12:15 「東シナ海周辺で発生するクラウドクラスターに関する統計的研究」

12:15-12:25 閉会式

発表者 所属大学

道端 拓朗 (九州大学)
張 振龍 (鹿児島大学)
佐藤 令於奈 (福岡大学)

平田 英隆 (九州大学)
築地原 匠 (熊本大学)
大元 和秀 (九州大学)

吉住 蓉子 (九州大学)
日野 慎二 (熊本大学)

趙 寧 (九州大学)
清水 宏幸 (九州大学)
高倉 寿成 (九州大学)

山内 晃 (長崎大学)
中川 智文 (鹿児島大学)
的場 徹 (九州大学)